

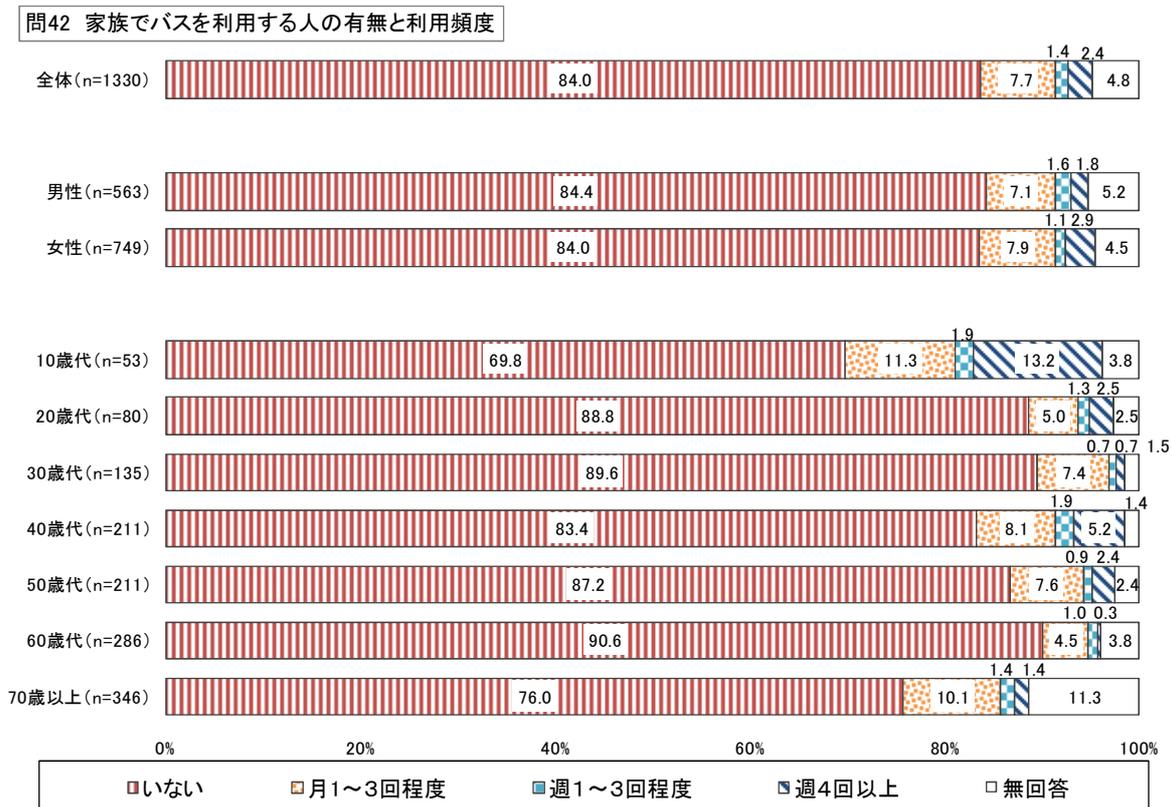
コミュニティ交通について

問 42 ご家族（あなたを含みます。以下同じ。）で、日常生活においてバス（民間路線バス、コミュニティバスを問いません。以下同じ。）を利用される方はいらっしゃいますか。いらっしゃる場合、その利用頻度はどのくらいですか。（複数人いらっしゃる場合は、〇はいくつでも）

「いない」が84.0%と最も高く、ついで「月1～3回程度」が7.7%、「週4回以上」が2.4%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「いない」が最も高く、8割半ばとなっている。性別による大きな違いはみられない。

年代別にみると、10歳代では「いない」が他の年代に比べ低く、7割を下回っている。一方で、「週4回以上」が高くなっており13.2%となっている。

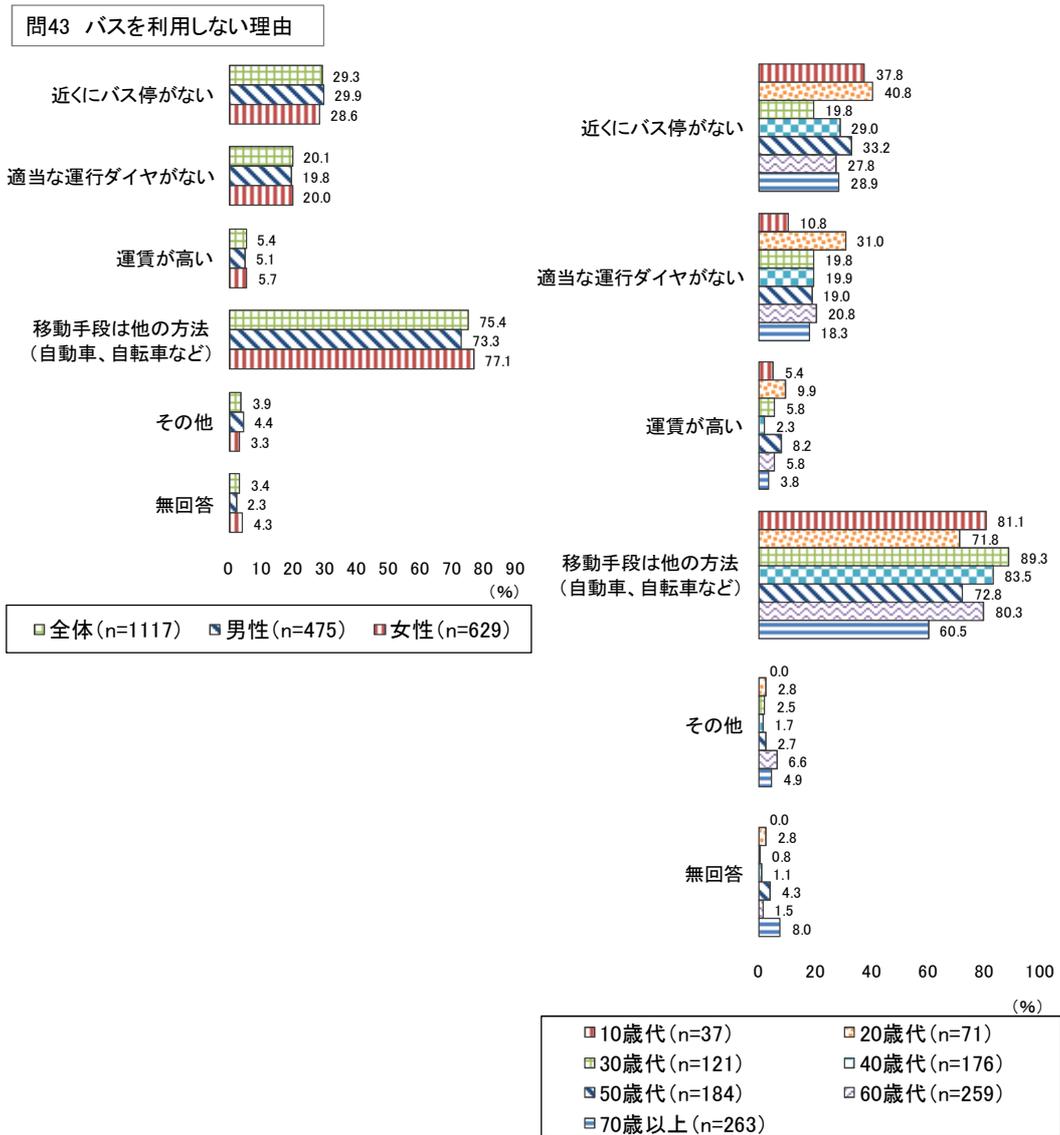


問 43 利用されない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

「移動手段は他の方法（自動車、自転車など）」が 75.4%と最も高く、ついで「近くにバス停がない」が 29.3%、「適当な運行ダイヤがない」が 20.1%となっている。

性別にみると、「移動手段は他の方法（自動車、自転車など）」で男性が 73.3%、女性が 77.1%で僅かに女性の方が高くなっているが、そのほかに大きな差はみられない。

年代別にみると、70歳以上では「移動手段は他の方法（自動車、自転車など）」が他の年代よりも低く、60.5%にとどまっている。また、20歳代で「適当な運行ダイヤがない」が他の年代よりも10ポイント程度高くなっている。

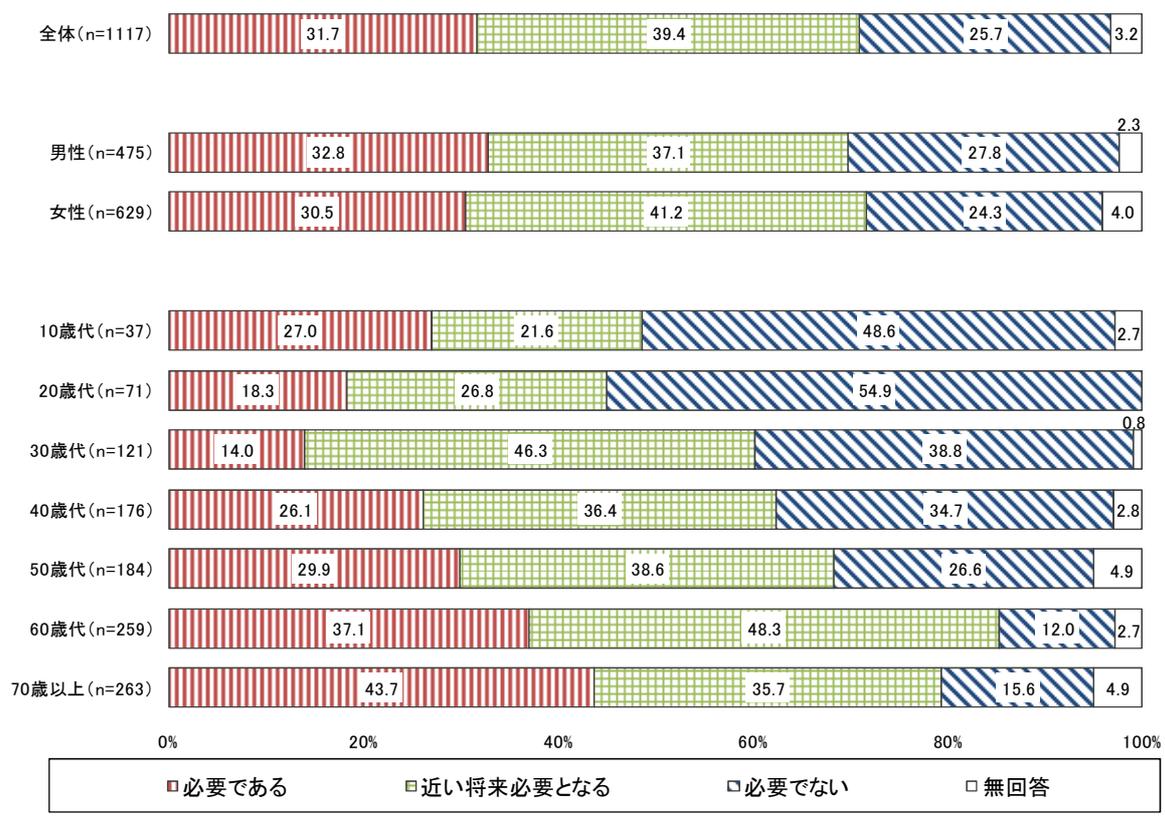


問 44 ご家族にとって、現在あるいは近い将来、バスは必要ですか。（〇は1つだけ）

「近い将来必要となる」が 39.4%と最も高く、ついで「必要である」が 31.7%、「必要でない」が 25.7%となっている。

性別にみると、女性で「近い将来必要となる」が男性よりもやや高く、41.2%となっている。年代別にみると、10歳代、20歳代では、約半数程度が「必要ではない」としており、非常に高くなっている。一方で、60歳代、70歳以上では「必要でない」は1割台と低くなっており、「必要である」「近い将来必要となる」の割合が高くなっている。

問44 バスは必要か



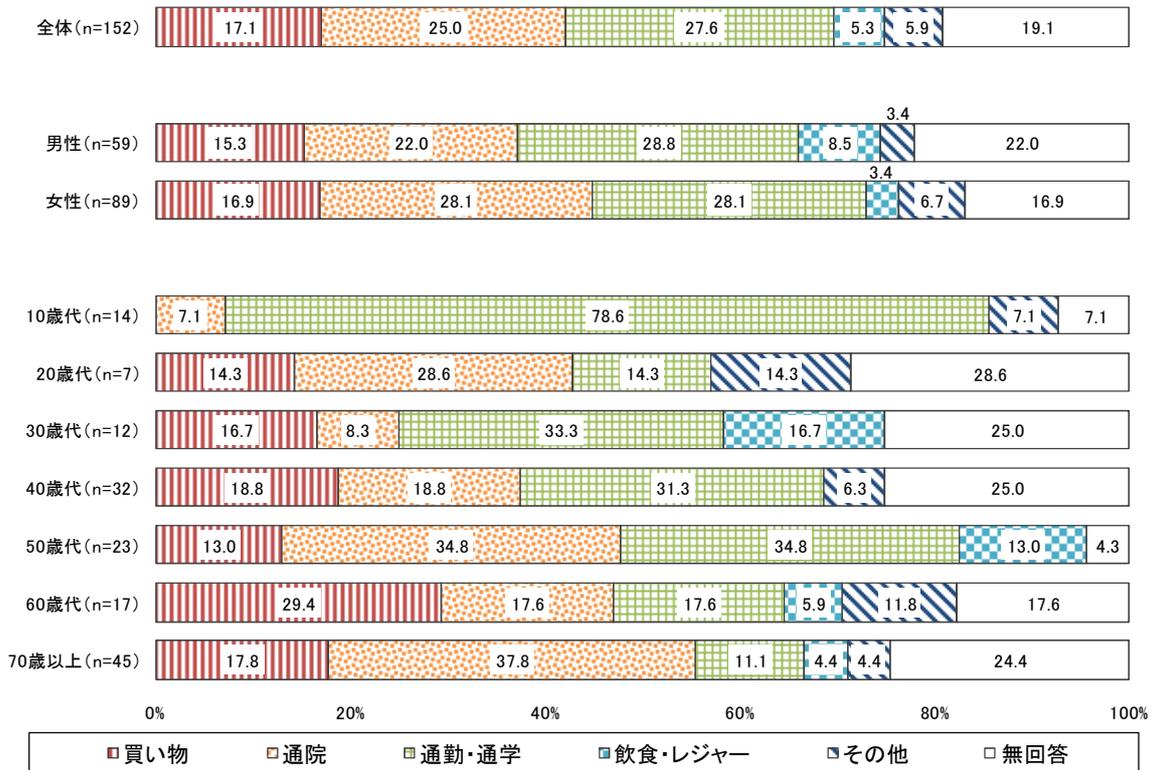
問 45 バスの主な利用目的は何ですか。（〇は1つだけ）

「通勤・通学」が27.6%と最も高く、ついで「通院」が25.0%、「買い物」が17.1%となっている。

性別にみると、女性では「通院」が男性よりも高く、28.1%となっている。一方で男性では「通勤・通学」が最も高くなっている。

年代別にみると、10歳代ではおよそ8割が「通勤・通学」となっている。50歳代、70歳以上では「通院」が高く、いずれも3割半ば程度となっている。

問45 バスの主な利用目的



問 46 市内または隣接市町で、バスを運行すれば出かける、あるいは便利だと思うところはどこですか。

設問	詳細分類項目	件数	構成比 (%)
問 46	I. 松阪市内	243	69.6
	1 商業施設、ショッピングセンター、スーパーなど	68	19.5
	2 病院、医療機関	49	14.0
	3 公共施設（公園、文化施設、公衆浴場など）	40	11.5
	4 駅、市役所	45	12.9
	5 その他	41	11.7
	II. 松阪市外	106	30.4
	1 商業施設、ショッピングセンター、スーパーなど	59	16.9
	2 病院、医療機関	7	2.0
	3 公共施設（公園、文化施設、公衆浴場など）	6	1.7
	4 駅、港など	8	2.3
	5 その他	26	7.4
	合計	349	

《主な意見》

I. 松阪市内

「1. 商業施設、ショッピングセンター、スーパーなど」

- ・松阪市のアピタ
- ・松阪市のマーム
- ・松阪市のパワーセンター など

II. 松阪市外

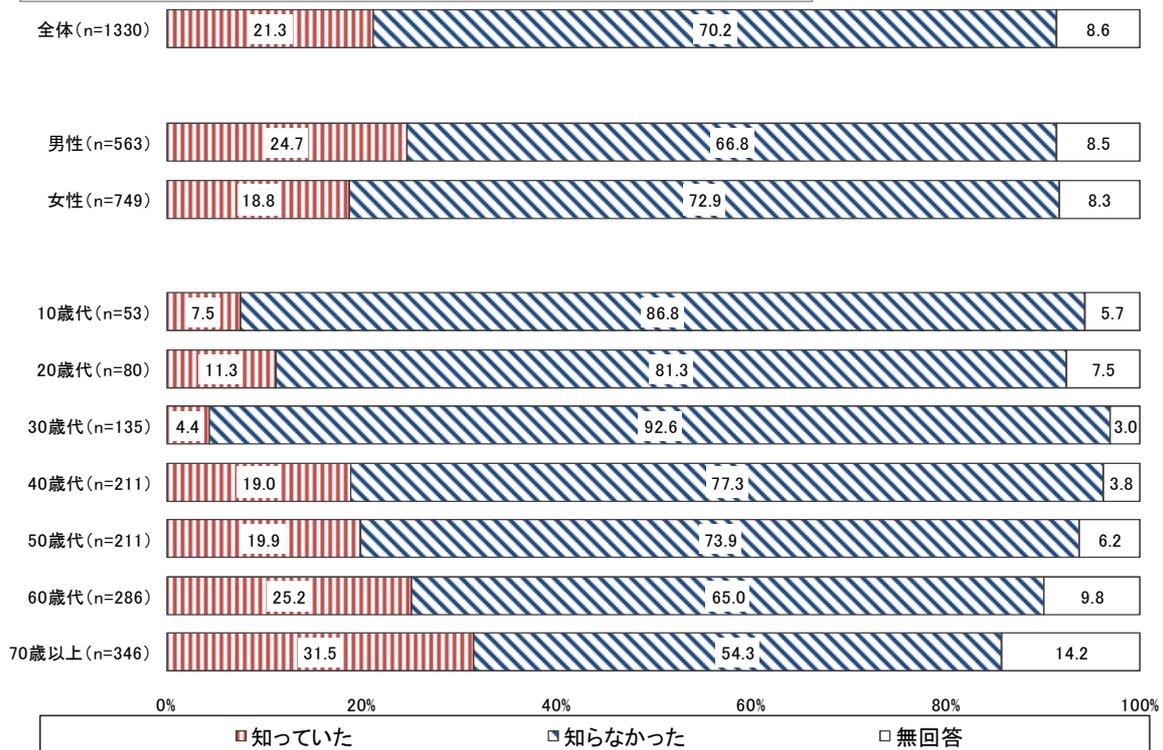
「1. 商業施設、ショッピングセンター、スーパーなど」

- ・明和町のイオンモール
- ・多気町のクリスタルタウン など

問 47 コミュニティバス関係予算のうち、大部分を占める運行経費は、運賃（約 2,480 万円）のほか、松阪市の特色である、企業や地域・沿線住民からの協賛金（約 1,520 万円）により賄われていることをご存知ですか。（○は1つだけ）

「知らなかった」が 70.2%と最も高く、ついで「知っていた」が 21.3%となっている。性別にみると、「知っていた」としているのは男性の方が女性よりも高く、24.7%となっている。年代別にみると、40 歳代以降「知っていた」が高くなっていき、70 歳以上では 31.5%となっている。

問47 コミュニティバスの運行経費が協賛金からも賄われていることを知っているか



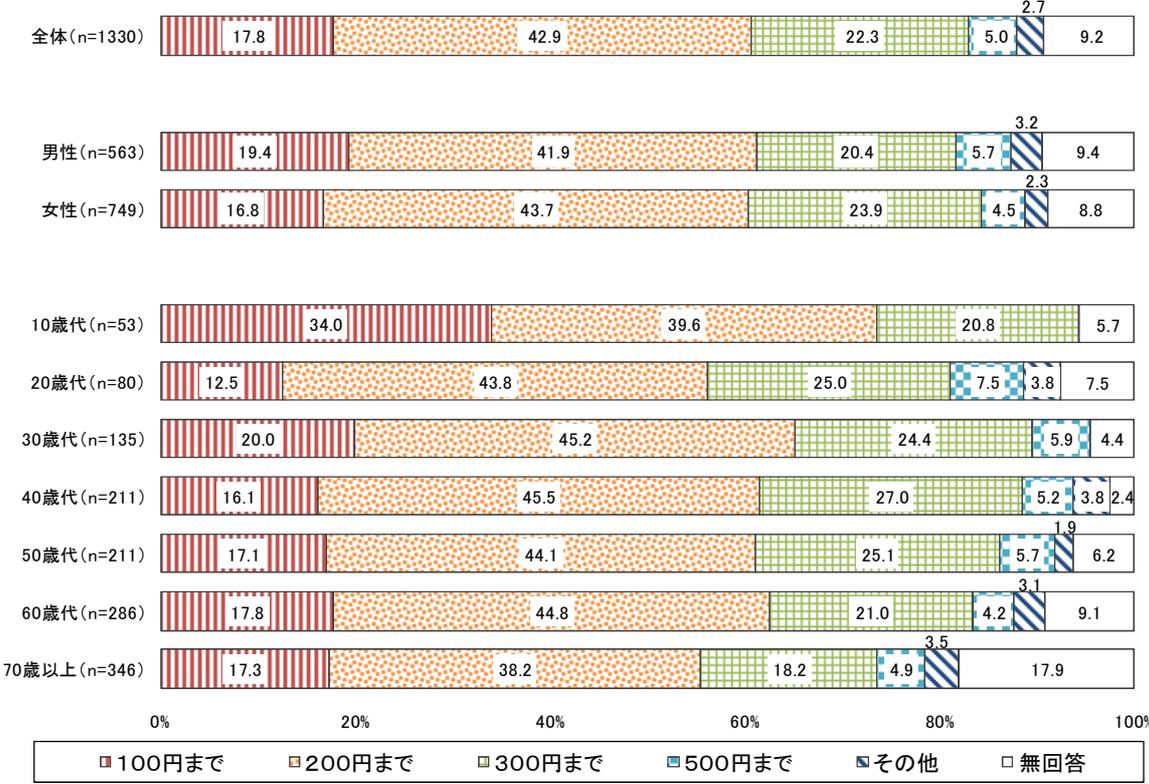
問48 この現状をふまえて、あなたはコミュニティバスの運賃がいくらまでなら利用しますか。（○は1つだけ）

「200円まで」が42.9%と最も高く、ついで「300円まで」が22.3%、「100円まで」が17.8%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「200円まで」が最も高くなっている。また、男性では「100円まで」が女性よりもやや高く、19.4%となっている。女性では、「300円まで」が男性よりも僅かに高く、23.9%となっている。

年代別にみると、10歳代では34.0%が「100円まで」としており、他の年代よりも高い割合となっている。

問48 コミュニティバスの運賃がいくらまでなら利用するか



問 49 運行経費が増加する一方で、依然として公共交通の利用が困難な地域があり、過疎化・高齢化社会の進展や運転免許の自主返納者の増加などを要因として、コミュニティバスに対するニーズも高まっています。松阪市のコミュニティ交通について、あなたの考えに1番近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

「現在の路線を維持しながら、公共交通利用が困難な地域を中心に路線を拡充」が50.1%と最も高く、ついで「必要なものであるから、積極的に経費をかけて路線を拡充」が22.7%、「利用の少ない路線やバス停の合理化・廃止などにより経費を削減」が9.3%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「現在の路線を維持しながら、公共交通利用が困難な地域を中心に路線を拡充」が最も高いが、女性は男性をやや上回る52.3%となっている。

年代別にみると、「現在の路線を維持しながら、公共交通利用が困難な地域を中心に路線を拡充」がいずれの年代でも最も高くなっているが、特に30歳代、40歳代で6割程度と高くなっている。

問49 コミュニティ交通について一番近い考え

